

医療センターの特徴

地域がん拠点病院 〈高度型〉



da Vinci®手術

充実したがん診療

総合周産期母子医療センター



安心の総合周産期母子医療センター

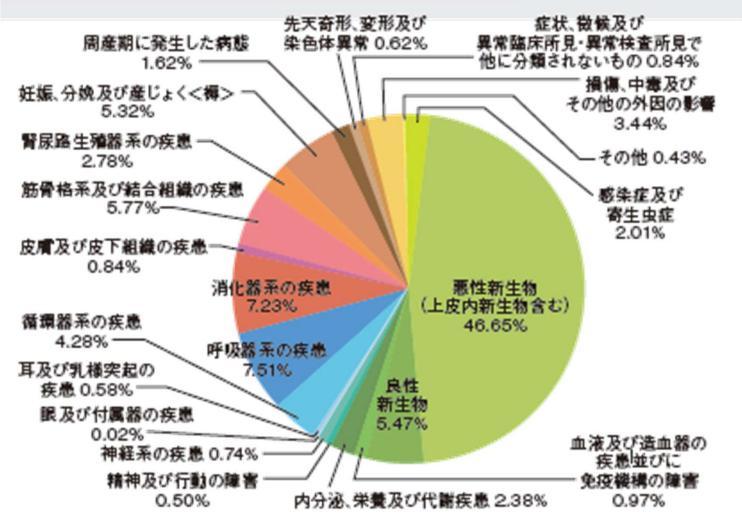
生活習慣病



地域に根ざした 生活習慣病のケア



R1年度 退院患者疾患分野 (n=10,770)





充実したがん診療

厚生労働大臣から「地域がん診療連携拠点病院 (高度型)」の指定を受け、わが国に多い5大 がん(肺がん・乳がん・胃がん・肝がん・大腸 がん)を中心に、最新の医療機器を備え、地域 の医療機関と緊密な連携と協力を取りながら、 継続的に質の高いがん医療を行っています。

【院内がん登録患者数 2,424名 (H30年)】



手術支援ロボット「da Vinci(ダヴィンチ)Xi」を導入しました!



ロボット手術風景



ロボット手術風景

緑色は胃に注入したICGが<mark>蛍光</mark>を発しています。 リンパの流れを確認!





その他にも・・・

北九州市立医療センター

がん薬剤師外来

緩和ケアセンター 外来化学療法センター







患者支援センター がん相談支援センター がんゲノム外来





方独立 北九州市立病院機構 政法人 Kitakwashu City Hospital Organization

雑誌でも紹介されました!!

北九州市立医療センター

2018年9月12日国立がん研究センター発表全国 251がん診療連携拠点病院の 5年生存率比較

 13位 18位 21位 23位 38位



安心の総合周産期母子医療センター

「総合周産期母子医療センター」では、北九州市内だけではなく、福岡県東南部、大分県北部までの周産期救急医療を担っています。母性胎児部門、新生児内科部門及び新生児外科部門の専門医やスタッフの連携のもと、24時間体制で出生前から出生後まで、母児への集中治療を行っています。



当院総合周産期母子医療センターの特徴①



病床数が多い 産科病床数は福岡県で最多です!

産科 35床 母体胎児集中治療管理室(MFICU) 6床

一般病床(産科専用) 29床

新生児科 27床 新生児集中治療管理室(NICU) 9床

新生児治療回復室(GCU)



勤務医師数が多い チーム医療をおこなっています!

産婦人科医14名・新生児科医4名・小児外科医2名 麻酔科医13名



当直体制 夜間の診療も安心です!

産科 当直医2名・待機医1名

新生児科 当直医1名・待機医1名



18床

当院総合周産期母子医療センターの特徴②



救急搬送数が多い!

北九州市東部・福岡県西部・山口県西部・大分県北部 から搬送されます!

産科救急搬送 132件(2019年) 新生児科救急搬送 19件(2019年)



対象疾患が多い!

先天性心疾患の外科治療以外は治療対象です!

産科:胎児診断・胎児治療・産科危機的出血・母体合併症全般・

超緊急帝王切開分娩

新生児科:在胎22週以降の新生児、呼吸器疾患、小児外科疾患全般、

脳神経外科疾患



当院総合周産期母子医療センターの特徴③



各診療科とのコミュニケーションが良好

産科と新生児科、小児外科、麻酔科との仲がとっても良く、 良好な信頼関係を保っています。



<u>豊富な症例数に対する標準的な診療と研修医への</u> 適切な指導

ガイドラインに沿った治療を行い、研修医は常に上級医から 指導を受けるため、研修医は豊富な症例を正しい考えや正しい 治療法に基づいて経験できます。



地域に根ざした生活習慣病のケア

生活習慣病とは、生活習慣(life style)が要因 となって発生する諸疾病で、適切な指導や治 療を受けずに、そのまま放置してしまうと、 生命の危機に瀕する病気や後遺症が残る病気 を引き起こす可能性が高くなります。市立医 療センターでは、それらの基礎疾患というべ き高血圧、糖尿病、脂質異状症、肥満などの 治療を行うとともに、その予防を目指して強 力な啓発活動を行っています。

生活習慣の乱れは万病のもと!?



ダスキンHP画像・厚生労働省「健康日本21実践の手引き」より改変



米国臨床医学の父であるオスラー博士の言葉

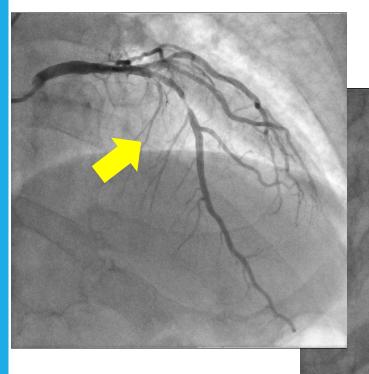


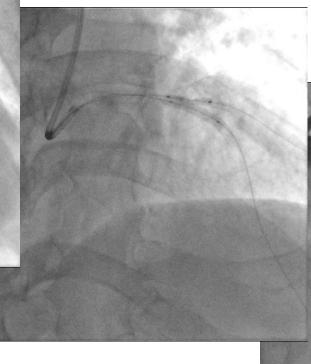
William Osler (1849 – 1919)

たいていの人は、剣によるよりも、 飲みすぎ、食いすぎによって殺される 「More people are killed by overeating and drinking than by the sword.」

人は血管とともに老いる「A man is as old as his arteries.」









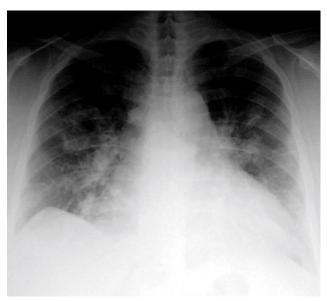
血管を整える!

(カテーテル治療や心臓血管外科手術)



心 (不全) を整える!

(薬物治療やペースメーカー治療など)



心不全治療前

心不全治療後

当院では、循環器内科、心臓血管外科、内分泌代謝・糖尿病内科 ほか 「One Team」で診療にあたっています。





病床数 585床

·一般病棟·····569床

特定入院料

HCU··6床 MFICU··6床

・感染症病棟・・・・・・16床

NICU··9床 GCU·· 18床 緩和ケア内科・・・・・20床

7対1入院基本料

施設認定

- ○地域がん診療連携拠点病院 (高度型)
- ○災害拠点病院
- ○第二種感染症指定医療機関
- ○臨床研修指定病院 (基幹型・協力型)
- ○総合周産期母子医療センター

医師数合計 153名 R2.4.1現在

〇正規常勤医師 122名 ○嘱託・委託医師 8名 ○後期臨床研修医 13名 ○初期臨床研修医 10名

患者数

(R1年度実績)

〇外来患者数 1,090.8名

(1日平均)

〇入院患者数 420.9名

(1日平均)

〇救急搬送者数

128名 (月平均)



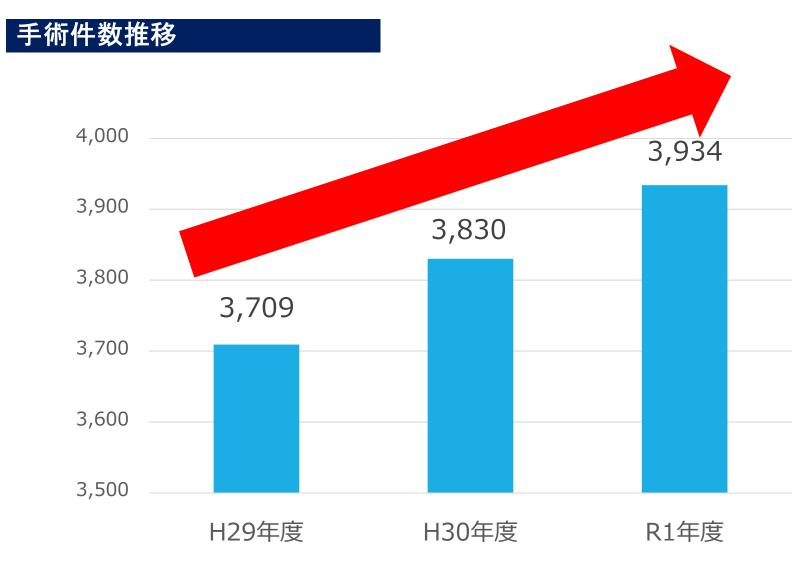
標榜診療科目(届出)

診療科 39科 指導医 40人 (令和2年4月1日現在)

内科、肝臓内科、血液内科、感染症内科、心療内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腫瘍内科、内分泌・糖尿病内科、緩和ケア内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、内分泌外科、大腸外科、肛門外科、肝臓外科、胆のう外科、膵臓外科、食道外科、胃腸外科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、病理診断科、麻酔科、歯科

豊富な診療科と優秀な指導医が揃っています!









プログラムの特徴



豊富な診療科

内科、外科をはじめ、呼吸器内科、心療内科、整形外科、 小児外科、心臓血管外科、脳神経外科など研修に必要なあら ゆる専門科目がそろっており、俯瞰的にも希求的にも研修す ることができます!



実践型の研修

「まず一度やってみる!」という実践型の教育体制であり、 マンツーマンに近い指導のもと根拠や他の可能性を考えつつ 多くの実践を重ねることで、早く体で覚えることができます!



研修ローテート



○内科(30週)、外科(8週)、小児科(8週)、産婦人科(8週)、 救急(12週)、地域医療(4週)、精神科(4週)は必修です。

※見直しの可能性があります。

○救急は、「北九州市立八幡病院」または「大手町病院」 地域医療は「矢津内科消化器科クリニック」 精神科は「南ヶ丘病院」で研修を行います。

※救急、地域医療、精神科は他院で研修を行います!

〇選択科目は希望する科での研修が可能です。

連携している協力病院・施設の診療科すべてから選択可能です!

【連携施設】

八幡病院、大手町病院、矢津内科消化器科クリニック、南ヶ丘病院、出水総合医療センター

初期研修医の処遇

処 遇	1年次	2年次
給 料(月額)	320,000円	340,000円
宿日直補助手当(回額)	5,200円	
社 会 保 険 等	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険あり	
医師賠償責任保険	あり	
宿 舎 等	単身用、世帯用あり(民間マンション借上げ) **	敷金、礼金、清掃料等の入退居時の一時的な費用、及び毎月の賃貸料の半額程度を病院で負担します。
研修後の進路	当院の後期研修医として勤務することが可能です。 ※希望科については選考によります。	

- 〇給与のほかに、当直手当、時間外手当支給されます!
- ○敷金、礼金等、入退居時の一時的な費用と 初期研修の場合、毎月の賃貸料の半額程度、 病院が負担します!
 - ※共益費、駐車場代等は自己負担となります。

立地が最高できれいなマンションに 手出し3万円程度で住めます!





アクセス

当院の周辺には、商業施設や公園、史跡などが点在し、快適な生活環境が整っています。小倉駅も近く、モノレール旦過駅より徒歩2分という便利なアクセスも特徴の一つです。



小倉駅からモノレール2駅(2分) 【モノレール】旦過駅より徒歩2分 【西鉄バス】市立医療センター前

好立地!





やる気のある学生のみなさん!



是非当院にお越しください!

まずはHPから病院見学の申し込みを!